



豊中支部 拡大ガンバルぞ!!



講演の様子 (講師は桜井好美氏)

Vめざして 全力疾走

秋の拡大月間 (10月20日(金)時点の仮集計)

支部	目標	成果
西成	8	3
東住吉	21	4
住吉	12	3
都島	9	1
生野	9	6
福島	5	1
城東鶴見	15	5
東成	4	1
港	9	1
東淀川	13	3
西淀川	5	3
守口	19	5
堺	139	22
池田	5	2
貝塚	11	0
岸和田	29	5
松原	9	1
泉佐野	13	6
吹田	14	1
羽曳野	6	3
豊中	13	4
門真	32	5
寝屋川	37	9
大東	23	4
茨木	11	3
富田林	9	3
合計	480	104

【豊中支部 濱田美津雄】 十月二日(月)豊中市内を宣伝カーで巡回。市役所(千早出張所)へ安心ガイドを補充。その後、自転車にて市役所(本庁出張所)・あるこ

【港支部】 九月十六日(土)拡大行動を行い、堂面書記を歓迎して大正区を重点的に巡回しました。十月十四日(土)には、豊中支部を訪問しました。



豊中支部 拡大行動の様子



門真支部 コーナンPRO 拡大行動の様子

【門真支部 輪木辰子】 十月四日(水)コーナンプロ門真店で午前十時～午後三時まで、組織部長・事務担当者・主婦の会・賃貸副部長・本部書記・八名で拡大行動に取り組みました。午前中は人が多く時間が経つのも早かったけど、屋からは、まはらで外は暑くて日焼けしました。『ありがと』の声とティッシュ、トイレトともに受け取ってくださった。今回もチラシを作ったので、店長さん自ら店内放送を三回もしてくれました。全体で八十名の方に渡りました。今回もチラシを作ったので、店長さん自ら店内放送を三回もしてくれました。全体で八十名の方に渡りました。

建設労働

〒556-0015
大阪市浪速区敷津西
2-7-17
大阪建設労働組合
発行責任
執行委員長 谷内 邦久
編集 集教 宣部
一部20円 干別

大建労本部
TEL 06-6632-2875
FAX 06-6643-5307
求職 06-6647-2587
daikenro@hera.eonet.ne.jp
大建保本部
TEL 06-6631-7112

仲間を増やす秋の拡大月間終盤へ

仲間を増やす秋の拡大月間の成果は百四十四人(達成率二一・六七%)。十月二十日(金)時点の仮集計。

税金・労災など未加入者へPRを
春の拡大月間(仲間を増やす)に引き続き、9月1日から秋の拡大月間がスタート。身近な新入職者や税金申告・労災保険加入などで悩んでいる組合未加入者の方を、ぜひ支部まで紹介してください。ご協力をお願いします。

QRコードで友だち登録

大建労LINE開設

大阪建設労働組合では「LINE」の公式アカウント「大建労」の開設を行いました。LINEのメッセージ機能を通じてみなさんに行事のご案内など組合にかかわるあらゆる情報提供を行なっています。



大建労 QRコード

LINEを利用されている方は、使っているスマートフォンにQRコード読み取り機能でQRコード(上)を読み取ればLINEの友だち追加画面に推移しますのでぜひお友だち登録をお願いします。

不払いを未然に防ぐためには 働き方改革・不払い対策学習会

賃金対策部

十月八日(日)午前十一時よりエル・おおさかにて本部賃金対策部主催、働き方改革・不払い対策学習会を開催、二十一支部七十四名が参加しました。

高橋賃対部長による開会挨拶、谷内委員長による主催者挨拶の後、午前中の働き方改革の学習に置かれた時間のことについて、櫻井好美氏を、午後の不払い対策の学習には全建総連賃金対策部長の長谷部康幸氏を招き講演を行いました。

働き方改革の講演では、まず労働時間について「使用者の命令下には、不払いに遭ってか

らでは回収するのはなかなか難しい、不払いに遭わないこと「防止」が一番の対策です」と説明し、「不払いを未然に防ぐためにも、新・不払い防止十カ条(全建総連手帳掲載)、書面による契約書等の発行の徹底が必ず」と話しました。

講演の後には活発な質疑応答が行われ、中村副部長による閉会挨拶にて学習会は終了しました。

VOICE

2024年秋

の健康保険証の廃止、マイナンバーカードとの一体化に向けて、国民の不安をよそに、岸田政権はまい進。法律を改正して保険証を残せばいいだけなのに、手間とコストをかけて複雑・不慣れた制度にしていく。マイナンバー保険証が使えないケースが発覚した。医療保険の資格情報とマイナンバーが紐づけられていないためマイナンバーカードで保険医療を受けられない状態が77万件ある、と厚生労働省が8月発表した。マイナ保険証が利用できないケースが他にも、オンライン資格確認システム義務化対象外の医療機関・薬局の場台。医師が高齢など困難な事情で義務化対象外となっているのは1万80020施設(8月13日現在)。そのため医療資格を記載した新文書「資格情報のお知らせ」を交付するという。これをマイナ保険証と一緒に提示すれば受診できる。1枚で受診できないマイナ保険証は利便性では保険証や「資格確認書」以下である。マイナ保険証の登録は約674.3万枚に達した(23年9月10日現在)。ところが利用率は低迷している。▼厚労省によると、マイナ保険証の利用率は4月の6.3%をピークに下がり続け、8月は4.7%まで下落。誤登録などトラブルが多発し不信感が広がっている。マイナ保険証への信頼がないまま、健康保険証を廃止していいはずがない。

大建労 フォトコンテスト 「現場の一コマ」



大建労公式LINEの「水」(水)20日(月)になり、是非大建労公式LINEにお送り下さい。

①大建労公式LINEのお友だち登録。

②テーマに沿った写真作品とコメントを添えて送るだけで参加できます。

告知は「建設労働」・「LINE」で行っていただきます。応募よろしくお願ひします。

次回第二十一回のテーマは「運動会・体育祭」。募集開始日は二〇二三年十一月一日

大東支部・野村小百合さん「お昼寝現場」



最優秀賞
門真支部・中川寛達さん「O邸」

優秀賞
城東支部・財間義晴さん「70歳でも頑張る塗装工」



優秀賞
守口支部・南成秀さん「現場での「コマ」」



建設業種交流会

青年部

人脈を作りたい、広げたい。いろんな情報交換がしたい。交流を通じ、スキルを磨きたい。一生の仲間に出会いたい等々。そんなあなたの想いを叶えるため、大建労青年部は突き進みます。

是非、当日あなたの想いを語りませんか。五三〇七。宛てFAXください。

●日時 二〇二三年十一月二十六日(日)午後六時開始

●内容 名刺交換会等

●場所 ゆずの小町 天王寺店(大阪市天王寺区 堀越町一六一九 天)

大建労青年部担当尾崎ま王寺毎日ビル六階)

大阪万博 働き方改革 どうなる？

【守口支部 堀江泰由】建設業界にとっては数十年に一度の大きな需要が見込める万博ですが、スケジュールに赤字が灯っています。本来ならパビリオン関連の建設に多くの人手が見込まれ、巷の職人にもその波及的効果が発生し、予定がビッシリの時期だと考えますが、そのよう

大阪万博会場建設は「大規模災害」なので、大規模災害では無いので何方か責任を取って準備できているのでしょうか？職人は急かされると長い仕事出来ませんよ！政治家さん。



ZEHを検討している戸建住宅事業者の方に！
ZEHにするための設計・施工のポイントをご案内！
ZEH対応支援セミナー

日時 2023年11月20日(月) 15:00-17:00

会場 会場 会場

定員 100名

プログラム

15:00-15:05	主催者挨拶	■ 堀江 泰由 氏のご紹介
15:05-16:50	セミナー	■ ZEHにするためのポイントとそのメリットについて
16:50-17:00	住宅金融支援機構からのお知らせ	

お申し込みはウェブサイトから！
住宅金融支援機構ホームページ
https://www.fiacs.com/japan/zhk/zhk.html

お問い合わせ先
06-6281-9251

安くていいお葬式をしませんか？

式をせず火葬のみ	163,900円	各別式のみを1日	295,900円
遺族・香典を少なく	383,900円	一般的な葬儀を標準価格	581,900円

お電話時必ず「大阪建設労働組合」の組合員-そのご家族という旨をお伝えください。
小さなお葬式 0120-968-297 通話無料

法律相談Q&A

2023.11.1

Q 土地を相続することになりましたが、売れるような土地でもなく、遠方で管理も困難なことから、手放したいと考えています。国が引き取ってくれる制度ができたか聞きまじましたが、どのようなものでしょうか。

A 二〇二三年(令和五)年四月二十七日に施行された国庫帰属制度があります。引き取ってもらえる土地の条件には、①建物がないこと(建物がある場合、解体してから申請)、②抵当権などが設定されていないこと、③境界が明らかであること、④権利関係に争いがないこと、などがあります。また、土地の勾配が、また、土地の位置及び範囲を

激しいとか、大量の廃棄物がある、有害物質が埋まっているなど、「通常の管理や処分をするよりも多くの費用や労力がかかる土地」も引き取りが不承認となります。申請においては、①土地の位置及び範囲を

明らかにする図面、②隣接する土地との境界点を明らかにする写真、③土地の形状を明らかにする写真などが必要になります。認められた場合、無償で国に引き渡すことになり、十年分の管理費用を考慮して算出した額の負担金(特に問題ない土地で原則二十万円)を納付することになります。

相続する土地の 国庫帰属制度